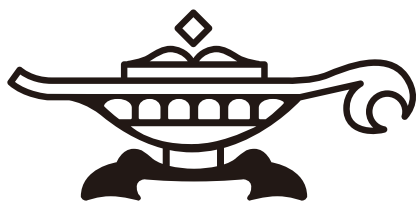
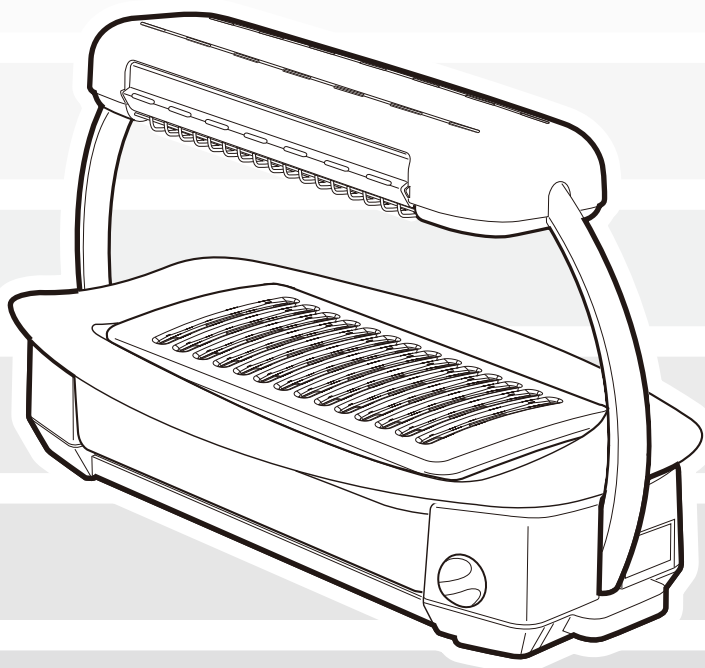


取扱説明書



このたびは、お買上げいただき、まことにありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、ご家族全員で安全に正しくお使いください。お読みになった後、大切に保管し、必要なときにお役立てください。
裏面保証書の「お買上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。



Aladdin

グラファイトグリラー

型 式 AEG-G13A

も く じ

お使いになる前に

特に注意していただきたいこと	2
各部のなまえとはたらき	5
使用する前の準備と確認	6

使いかた

基本的な使いかた	7
調理をする	8

お手入れ・その他

日常の点検とお手入れのしかた	9
故障かな?	10
仕様	11
保証とアフターサービス	11

日本国内専用

家庭用

グラファイトヒーターはガラス製品のため落したり衝撃を加えないよう十分に注意してください。

正しく使って上手に節約

グラファイトグリラー レシピサイト

■ QRコードからアクセスする場合
QRコード読み取り機能のある携帯電話をお持ちの方は、右記のQRコードを読み込み、アクセスしてください。



「アラジン レシピサイト」では、グラファイトグリラーを使ったおすすめレシピを多数紹介しています。

■ URLを直接入力しアクセスする場合
下記のURLを入力し、アクセスしてください。
<http://aladdin-recipe.com/>



必ずお守りください

特に注意していただきたいこと

お使いになる人や他の人への危害・物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。



警告

この表示の欄は、「人が死亡または重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



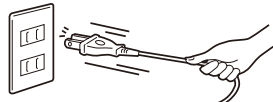
この絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。

警告(WARNING)

■ 電源コード・電源プラグを傷めない

- 傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたり、挟み込まないでください。また電源プラグを抜くときはコードを持って引き抜かないでください。

- 傷んだまま使用すると、火災や感電の原因になります。



- 電源コードや電源プラグの修理は、販売店にご相談ください。

■ 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない



- やけど・感電・けがをするおそれがあります。

■ マグネットプラグをなめさせない



- 乳幼児が誤ってなめないように注意してください。感電やけがをするおそれがあります。

■ マグネットプラグにピンやごみを接触させない



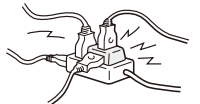
- 感電・ショート・発火の原因になります。

■ コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない

- 定格15A以上のコンセントを単独で使用し、他の器具と併用しないでください。



- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



■ 電源プラグや電源コードが傷んだときは使わない

- 電源コードや電源プラグが傷んだとき、電源コードの一部や電源プラグが熱いとき、電源コードを動かすと通電したり、しなかったりするときに、コンセントのさし込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。



■ 付属のマグネットプラグを他の機器に使用しない



- 感電・ショート・故障の原因になります。

■ ヒーターユニットや本体に布、タオルをかけて使用しない



- 発火・火災・故障の原因になります。

警告(WARNING)

■トレイに水以外のものを入れて調理しない

- トレイに油を入れて天ぷら、フライなどの調理をしないでください。火災の原因になります。



■調理以外に使ったり、調理物以外のものを加熱しない

- 故障・発火の原因になります。



■アルミホイルやラップをしたまま使用しない

- 過熱による発火・火災・やけどの原因になります。また、アルミホイルに反射したヒーターの光により目に悪影響を与えるおそれがあります。



■トレイが汚れたまま加熱しない

- 油が発火することがあります。続けて使用する場合は、たまった油を流し洗いしてください。



■電源プラグは根元まで確実にさし込む

- さし込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだ電源プラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。



■必ず付属のマグネットプラグを使用する

- 付属のマグネットプラグ以外は使用しないでください。感電・ショート・故障の原因になります。



■電源プラグやマグネットプラグのお手入れをする

- 電源プラグやマグネットプラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。



■引火のおそれのある物を近くで使用したり、近くに置いたりしない

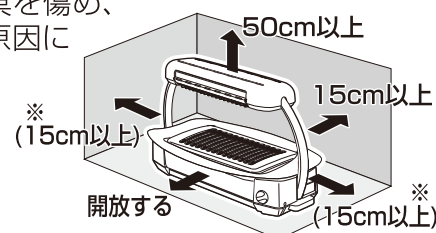
- 食用油、可燃性ガスや溶剤、スプレー缶、ガスライターなど引火のおそれのある物を近くで使用したり、置いたりしないでください。
- 熱や引火による爆発・火災の原因になります。



■壁や家具の近くで使用したり、燃えやすい物の近く、熱に弱いテーブルクロスなど、燃えやすい物の上で使用しない

- 熱により、火災・発火の原因になります。また、壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。

※右側または左側を開放する。



<消防法 基準適合>



■ヒーターに調理物や、はしなどの燃えやすいものや、身体、衣服を絶対に近づけない

- ヒーターは高温になりますので、発火・火災・やけどの原因になります。



■分解修理・改造の禁止

- 不完全な修理や改造は危険です。
- 改造して使用しないでください。
- 修理技術者以外の人には絶対に分解、修理は行わないでください。
- 故障、破損したら、使用しないでください。火災・感電・けがの原因になることがあります。



■水につけたり、水をかけたりしない

- 感電・ショートのおそれがあります。



■ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない

- 感電の原因になります。



■使用しないときは電源プラグを抜く

- やけどやけが、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



⚠ 注意(CAUTION)

■不安定な場所では使わない



- 不安定な場所や不安定な物の近くでは使用しないでください。やけど・けが・火災の原因になります。

■缶詰や瓶詰などを直接加熱しない



- 缶や瓶が破裂したり赤熱して、やけどやけがをするおそれがあります。

■トレイに水を入れすぎない



- 水がこぼれたり、飛び散ったりして、本体や周辺が汚れるおそれがあります。

■使用中はヒーターを直接見つめない



- ヒーターを長時間見つめると、目に悪影響を与えるおそれがあります。

■グリルプレート・トレイを、ヘラやナイフなど金属製の硬い器具や鋭利な器具でこすらない



- 表面加工が傷ついたり、変形するおそれがあります。

■使用中は本体から離れない



- 加熱しすぎると、調理物がこげたり、発火したりすることがあります。
- 必ず本体のそばにいて様子を見ながら使用してください。

■電源プラグ、マグネットプラグを持って抜く



- 電源プラグやマグネットプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグ、またはマグネットプラグを持って引き抜いてください。
- 感電やショートして、発火の原因になります。

■お手入れは冷えてから行う



- 高温部にふれ、やけどのおそれがあります。

■グリルプレート・トレイを他の熱源（ガスコンロなど）で使用しない。



- 変形・変質・故障の原因になります。

■使用中や使用後の熱いときや、電源が入っている状態では、本体を移動したりグリルプレート・トレイを取り外したりしない。



- 火災・やけどの原因になります。

■トレイに水が入っていない状態で空焼きをしない



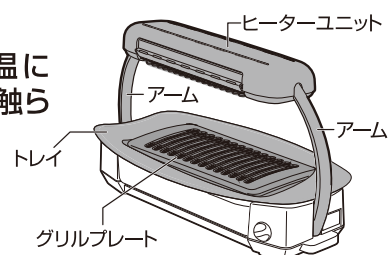
- 過熱により、故障の原因になります
- 空焼き防止センサー（サーモスタット）のはたらきにより、ヒーターが自動で消灯、点灯を繰り返します。

■使用中や使用後しばらくは高温部に触れない



- ヒーターユニット・アーム・グリルプレート・トレイやその付近は高温になりますので、冷めるまで絶対に触らないでください。やけどのおそれがあります。

※  部分は高温になるため、絶対に触らない。



■加熱中は調理物をヒーターに近づけない



- 調理物が焦げたり発火するおそれがあります。

■加熱により弾けるおそれのある食材は、事前に弾けないように調理する



- はまぐりなどの閉じた貝、卵、ウインナーなど、加熱により弾けるおそれのある食材は、あらかじめ穴を開けたり、切れ目を入れてから加熱してください。

■トレイをセットするときは、調理つまみが「切」の位置にあることを確認する



- 火災・やけど・故障の原因になります。

各部のなまえとはたらき

※初めてお使いになるときは、グリルプレート・トレイを洗ったあと、十分乾燥させてからお使いください。(➡9 ページ参照)

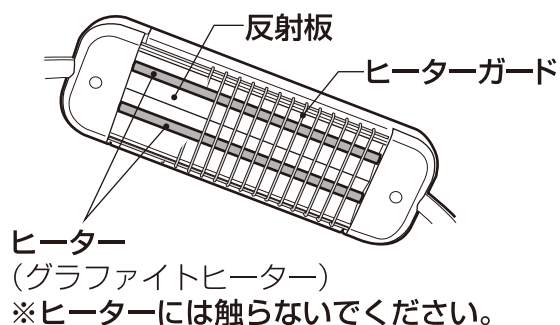
⚠ 注意

- 使用中や使用後の熱いときや通電しているときは、絶対に本体を移動したり、グリルプレート・トレイを取り外したりしないでください。
- 使用するときは、必ずトレイに水を入れてご使用ください。

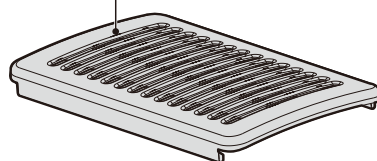
ヒーターユニット



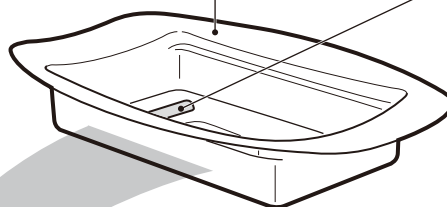
通電中、ヒーターユニットは大変高温になります。絶対に触れないでください。



グリルプレート



トレイ



水位線
(左右2カ所)

アーム

排熱穴

本体

空焼き防止
センサー(内蔵)

とって
(左右2カ所)

トレイ検知スイッチ

トレイの有無を検知します。
トレイが正しくセットされていない
場合、通電しません。

プラグ受け

マグネットプラグ
プラグ受けに磁石で
接続します。

電源コード

電源プラグ



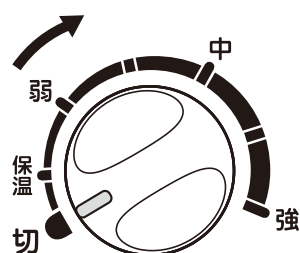
※この製品専用です。
他の機種に使用し
ないでください。

調理つまみ

●調理つまみを右にまわすと、通電を開始し、ヒーターが点灯します。

●調理つまみを調理物に応じて「保温」または「弱」「中」「強」の目盛に合わせてください。
目盛が大きいほどヒーターが明るくなり、調理温度が上がります。

●つまみを「切」の位置に合わせると、通電を停止し、ヒーターが消灯します。



通電停止 通電開始

切

保温

弱

中

強

ヒーター
消灯 消灯



※一方のヒーターは点灯し続けます。
もう一方のヒーターは、目盛が大きくなるにつれ、段階的に調理温度が上がります。

お
使
い
に
な
る
前
に

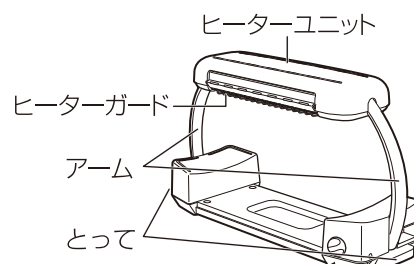
使用する前の準備と確認

※必ず、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

※初めてお使いになるとき、長期間使っていなかったとき、本体・トレイ・グリルプレートが汚れているときはお手入れを行ってください。(⇒9 ページ参照)

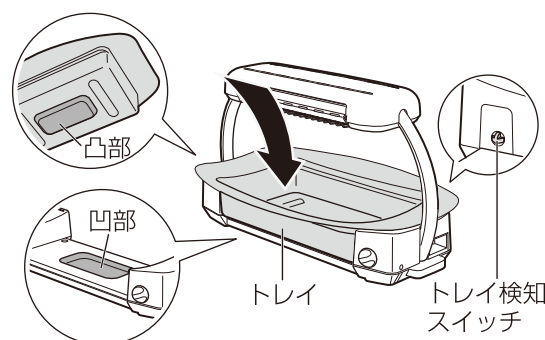
1 本体を安定したところに置く

- 本体を持ち運ぶときは、とって（左右2カ所）を持って運んでください。
- ヒーターガードを取り外している場合は、ヒーターガードを取り付けてください。(⇒9ページ参照)
- ※ ヒーターユニットやアームを持って運ばないでください。



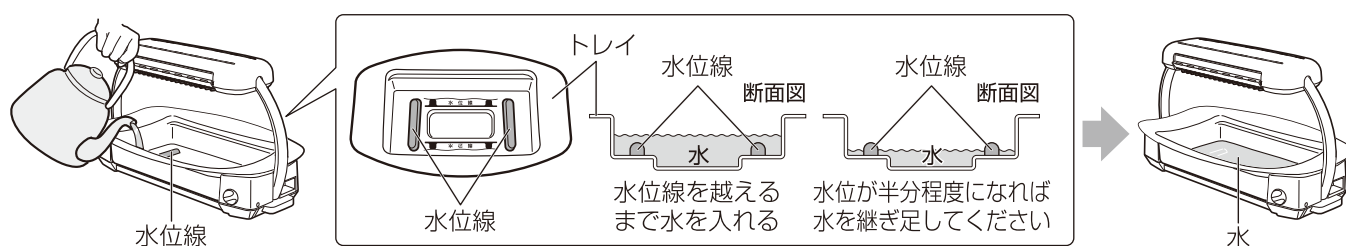
2 トレイを本体に確実にセットする

- トレイ裏側の凸部を、本体の凹部に合わせてセットしてください。正しくセットされていないと、トレイ検知スイッチのはたらきにより通電が開始されません。



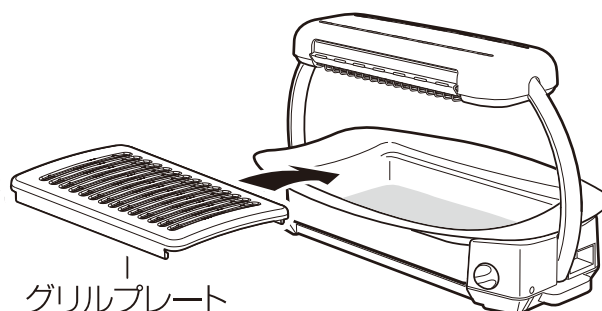
3 水をトレイの水位線を越えるまで、ゆっくりと入れる

- 水は、必ず水位線を越えるまで入れてください。※空焼きはしないでください。
- ※ 水を入れるときは、トレイを本体にセットした後、やかんなどでこぼさないように入れてください。
- ※ ご使用中に水を継ぎ足す場合は、調理つまみを「切」の位置に戻してから高温部に十分注意して継ぎ足してください。
- ※ 水を入れ過ぎると、こぼれるおそれがあります。



4 グリルプレートをトレイにセットする

- 確実に取り付けられているか確認してください。確実に取り付けられていない場合、調理物がトレイに落下するおそれがあります。
- ※ グリルプレートは清潔な状態でご使用ください。汚れや付着物があると、加熱により異臭がする原因になります。

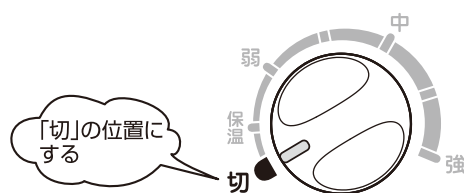


基本的な使いかた

※初めてご使用になるときは、煙やニオイが出ることがありますが、ご使用にともない出なくなります。

1 調理つまみが「切」の位置にあることを確認する

- 調理つまみは左に止まるまで回してください。

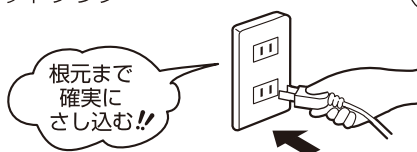


2 マグネットプラグを本体のプラグ受けに接続する

- マグネットプラグはプラグ受けに磁石で接続します。正しく接続されていることを確認してください。



3 電源プラグをコンセントにさし込む

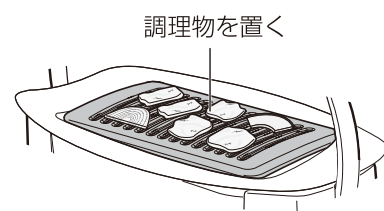


4 調理物をグリルプレートに置く

※調理物はグリルプレートからはみ出ないように置いてください。

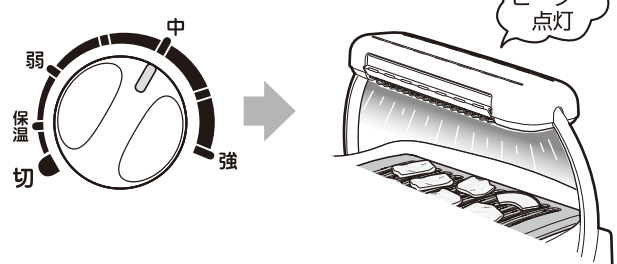
お願い

- 調理物をグリルプレートに置かない状態で長く加熱すると、調理物の残りや汚れが原因で煙が出たり、こげつく場合があります。
- 高さのある調理物や、もちなどの加熱すると膨張、変形する調理物を加熱する場合は、小さく（薄く）切り分けたり、穴を開けるなど、加熱前に下ごしらえをしてください。加熱中にヒーターに近づき過ぎたり、接触すると、発煙・発火のおそれがあります。



5 調理つまみを右に回し、お好みの目盛に合わせ

- 通電を開始し、ヒーターが点灯します。
- 調理つまみは、お好みで「保温」または「弱」「中」「強」の目盛に合わせてください。
- 調理物が焼き上がって裏返すときは、 tong (金属) などを使用して、調理物を取ってください。調理中は、高温になりますので tong (金属) などをご使用ください。
※ヒーターの光により、焼き加減が分かりにくいときは、一度調理物を取って確認してください。

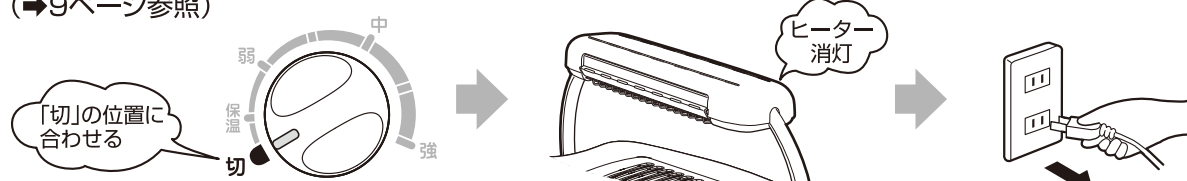


⚠ 注意

- 使用中や使用後しばらくは、本体・グリルプレート・トレイの高温部に触らないでください。

6 調理が終わったら、調理つまみを「切」の位置に合わせ、電源プラグをコンセントから抜く

- ヒーターが消灯し、通電を停止します。
- ※ 使用後は、本体・トレイ・グリルプレートが十分冷えてからお手入れを行ってください。（→9ページ参照）



調理をする



使用中は高温部（ヒーターユニット・アーム・グリルプレート・トレイ・その付近）に触れないでください。

焼く・あぶる

●肉や魚、野菜などを焼いたりあぶったりするときにご使用ください。

※加熱によりはじけるおそれのある食材や、高さのある調理物・もちなどの加熱により膨張、変形してヒーターに接触するおそれのある調理物は、あらかじめ下ごしらえをしてください。

調理つまみ「強」

ヒーターの点灯状態

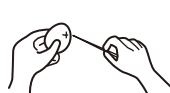


※調理つまみは好みで合わせてください。

ふたつのヒーターが点灯します。
(→5ページ参照)

■調理に注意が必要な食材

- 卵は、串などで穴を開けておく
- 二枚貝は、開いておく
- ウインナーは、切り込みを入れておく
- もちは、小さい物を使うか、膨らみかけたらグリルプレートから取る

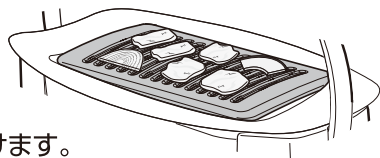


■焼き魚／厚切りステーキ

おすすめ!

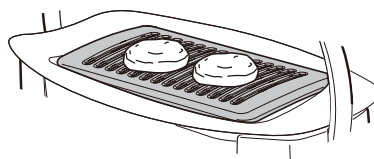
- 焼き色が分かりにくいときは、調理物を取って確認します。

厚切り肉も美味しく焼けます。



■ハンバーグ（ノンオイル）

※油を使用せずに加熱したり、余分な油を落としながらあたため、ヘルシーに焼き上がります。



注意

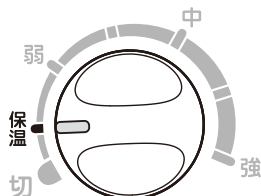
- 調理中のグリルプレートの移動は、やけどのおそれがありますので、必ず本体が冷めてから行ってください。

保温する・温める

●焼き上がった調理物が冷めないように保温したり、ピザやフライなどを温めたいときにご使用ください。

調理つまみ「保温」

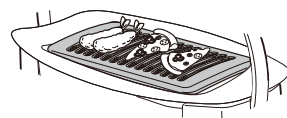
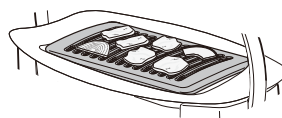
ヒーターの点灯状態



ひとつのヒーターが点灯します。
(→5ページ参照)

■焼き上がった調理物の保温

■フライなどのあたため



※加熱しすぎないように様子を見ながら保温してください。

グラファイトグリラーレシピ

- QRコードからアクセスする場合
QRコード読み取り機能のある携帯電話をお持ちの方は、右記のQRコードを読み込み、アクセスしてください。



「アラジン レシピサイト」では、グラファイトグリラーを使ったおすすめレシピを多数紹介しています。

- URLを直接入力しアクセスする場合
下記のURLを入力し、アクセスしてください。
<http://aladdin-recipe.com/>

日常の点検とお手入れのしかた

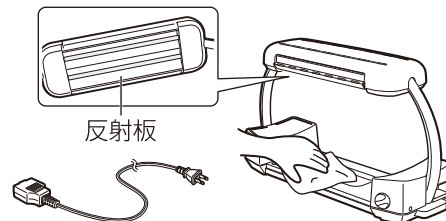
※お手入れは、必ず電源プラグを抜き、各部が冷えてから行ってください。

※お手入れは、ご使用のたびに行ってください。

- 本体からマグネットプラグ・グリルプレートを取り外し、トレイの水を捨てたあと、各部のお手入れを行う

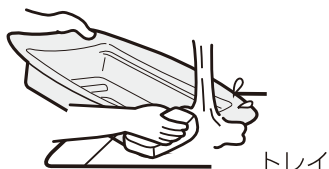
本体／反射板／電源プラグ ※絶対に水洗いはしないでください。

- 本体、反射板（下記を参考にヒーターガードを取り外す）は、固くしぼったふきんで拭いたあと、乾いた布で拭く。
汚れがひどいときは、台所用中性洗剤を含ませたふきんで汚れを拭き取り、固くしぼったふきんで拭き取ったあと、乾いた布で拭く。
※ヒーター（グラファイトヒーター）には触らないでください。
- 電源プラグ、マグネットプラグは、乾いた布で拭く。



トレイ／グリルプレート／ヒーターガード

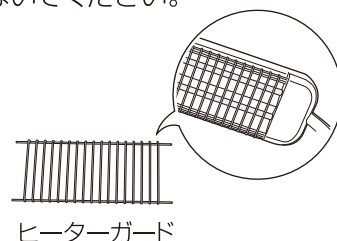
- 台所用中性洗剤とスポンジで洗い、水分を十分拭き取り、乾燥する。
※濡れた状態で放置したり、水や、台所用中性洗剤を入れた水に浸けたまま放置しないでください。
サビが発生するおそれがあります。



トレイ



グリルプレート



ヒーターガード

※シンナー、ベンジン、みがき粉、ナイロンタワシ、金属製のタワシなどは使用しないでください。傷がついたり、変色・変形するおそれがあります。



ヒーターガードの取り外し／取り付けかた

※ヒーターガードの取り外し／取り付けを行うときは、ヒーター（グラファイトヒーター）に触れないようにご注意ください。

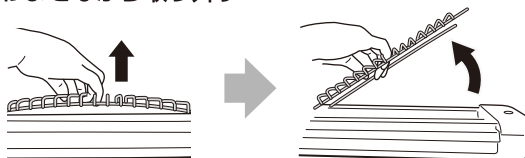
※ヒーターガードは、力を入れすぎないように注意して取り外し／取り付けを行ってください。力を入れすぎると変形したり、破損するおそれがあります。

取り外しかた

- ① ヒーターガードの中央をつまみ、



- ② たわませながら取り外す



取り付けかた

- ① 先端（両側）がつぶれている方から先にヒーターユニットの穴に入れる



- ② たわませながら反対側を入れる



故障かな？

修理・サービスを依頼されるまえに次の表に従ってもう一度お確かめください。

症 状	確認してください	処 置	参 照 ページ
ヒーターが 点灯しない	● 電源プラグは正しくコンセントにさし込まれていますか？	● 電源プラグを正しくさし込んでください。	7
	● マグネットプラグは正しく接続されていますか？	● マグネットプラグを正しく接続してください。	7
	● トレイが正しくセットされていますか？	● トレイを正しくセットしてください。	6
加熱が遅く 感じる	● 空焼き防止センサーが働いていませんか？	● トレイに水を入れてください。	6
	● 調理つまみが「保温」になっていませんか？	● 調理つまみを調整し、調理温度を上げて ください。	4・7・8
	● 調理物が多すぎたり、かたよった置きかたをして いませんか？	● 調理物をグリルプレートの中心に置いて ください。	—
	● ヒーターの光で焼き色が見えにくくなっていま せんか？	● ヒーターの光により、焼き加減が分かりにくい ときは、一度調理物を取って確認してください。	7
グリルプレートから 煙が出る	● グリルプレートに汚れが付着していませんか？	● グリルプレートのお手入れを行って ください。	9
ヒーターから煙が 出たりニオイがする	● 初めてご使用になるときは、煙やニオイが出る ことがありますが、ご使用にともない出なくなります。		9
	● 反射板に汚れが付着していませんか？	● お手入れをしてください。	

MEMO

仕 様

定 格	交流 100V 1300W 50-60Hz	
寸 法	本 体	約 幅 55cm × 奥行 31cm × 高さ 31.4cm
	グリルプレート	約 幅 34cm × 奥行 20cm × 高さ 2.6cm
質 量	約 4.3kg ※トレイ・グリルプレート・電源コード含む	
安 全 装 置	空焼き防止センサー（サーモスタット）	
電 源 コ ー ド	約 2.3m	

保証とアフターサービス

保証書について

裏表紙の保証書は販売店でお渡ししますから、所定事項の記入および記載内容をご確認のうえ保管してください。

保証期間はご購入の日より1年間です。

- 保証書の記載内容によりご購入の販売店が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。
- 保証期間が過ぎてからの修理については、ご購入の販売店、または当社にご相談ください。お客さまの希望により有料修理いたします。

この取扱説明書と本体に表示されている禁止事項・注意事項および通常使用に反して使用された場合の故障・事故は補償いたしません。

補修部品の保有期間について

グラファイトグリラーの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後、6年です。

- 性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検		長年ご使用のグラファイトグリラーの点検を！		●グラファイトグリラーの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後、6年です。	
	このような症状はありませんか	●電源コードや電源プラグがふくれるなどの変形や変色、損傷している。 ●電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い。 ●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●本体部がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いニオイがする。 ●商品に触れるとビリビリと電気を感じる。		ご使用中止	故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

※2シーズンに1回程度の定期点検をおすすめします。

ご相談や修理は

● 故障修理を依頼されるときは

次の事項をご連絡ください

- ① 故障の状況
- ② 型式：AEG-G13A
- ③ 製造番号
- ④ お買上げ年月日
- ⑤ おなまえ、おところ、電話番号

故障・修理の際の連絡先

修理・故障などのアフターサービスについてご不明な点はお買上げ販売店か、下記へお問い合わせください。

日本エー・アイ・シー株式会社 お客様相談室
フリーダイヤル 0120-88-3090 FAX 0120-88-7055
受付時間：平日 9:00～17:00
(土曜・日曜・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

● お客さまメモ アフターサービスのご連絡に便利です

お買上げ年月日	年	月	日
お買上げ販売店			
電話() —			
担 当			

「取扱説明書のダウンロード」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。

日本エーアイシー

検索 で検索してください。

aladdin-aic.com

販売店様へのお願い 下の保証書に必要事項をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

グラフィトグリラー 保証書

持込修理

本書は、本書記載内容で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、製品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。お買上げ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。必ずご確認ください、記入のない場合はお買上げの販売店にお申し出ください。

本書は、再発行いたしませんので、大切に保管してください。

無料修理規定

1. 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合にはお買上げの販売店が無料修理いたします。ただし、離島およびこれに準ずる遠隔地への出張修理は、出張に要する実費をいただきます。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、製品と本書をご持参、ご提示の上、お買上げの販売店にご依頼ください。
3. ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にお問い合わせください。
4. ご贈答などで本書に記入してあるお買上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、当社へお問い合わせください。
5. 保証期間内でも、次の場合は有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
 - (ロ) お買上げ後、落された場合などによる故障・損傷。
 - (ハ) 火災・公害および地震・風水害その他天災地変などによる故障・損傷。
- (二) 一般家庭用以外(業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載など)に使用された場合の故障・損傷。
- (ホ) 本書のご提示がない場合。
- (ヘ) 本書にお買上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
- (ト) 消耗部品の取り替えを要する場合。
- (チ) シリコン配合剤の使用による故障。

6. 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

7. 本書は再発行いたしませんので、たいせつに保管してください。

●この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

●保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間について、くわしくはアフターサービスの項をご覧ください。

型 式

AEG-G13A

保 証 期 間

お買上げ日

年 月 日より

本体 お買上げ日から 1年間

お 客 様

ふりがな

お名前

様

〒

ご住所

TEL

取扱販売店

店名・住所・電話番号

(印)

日本エー・アイ・シー株式会社

本社 〒675-2462 兵庫県加西市別所町395番地 TEL 0790(44)1025

FAX 0790(44)2191

この商品は海外では使用できません。

(FOR USE IN JAPAN ONLY)

1901 : ★